

お寄せいただいた意見や要望について

意見・要望の内容	<p>笠懸町第3区の広報誌「さんくす」に掲載された、アクロスプラザ笠懸付近で下水道工事を整備している件について、該当道路は上水道管の整備がないため同時に整備できないか水道企業団に問い合わせたところ予算がないとの回答であったとのこと。これを読み、上水道管があって初めて下水道が使えるため、両関係者の協議・協力を促したい。下水道は国庫補助金がついて施工するので市予算で水道企業団に資金を貸与し、上水道管を施工することを提案する。水道企業団は水道使用者が調った時点で市に返済する方法で上下水道の整備が促進され、舗装道路で2回する工事を1回で済むことの利点は大きいと思う。前向きに検討してほしい</p>
市からの回答	<p>下水道工事は工事の円滑化や経費の削減を図るため、道路に埋設されている水道やガス、電話線等を管理する事業者と事前に協議・調整しながら行われます。ご指摘いただいた場所につきましても、群馬東部水道企業団みどり支所と事前協議を行った上で整備させていただきました。</p> <p>工事箇所の周辺はすでに下水道が供用開始されておりますが、今回施工させていただいた場所は、下水道管を新たに布設しない限り下水道を利用できない場所のため、現にお困りの方がいらっしゃいました。</p> <p>一方、周辺の宅地として利用されている土地は全て上水道管が接続しており、新たな水道管布設が必要な状況ではないために上水道管の布設を見送る判断をしたものです。ご指摘のとおり道路の埋設物として関連する上水道管を併せて布設することは、工事費を削減する上でとても大切なことですが、利用度の低い施設を整備して維持することは料金収入を基盤とする水道事業にとって経営上好ましくありません。さらに後年に上水道管を必要に応じて埋設する場合にも、埋設する深さが下水道管より浅くなるため、下水道管移設の必要も生じません。</p> <p>これらのことから、総合的に判断し、下水道管の布設工事のみを行わせていただきました。</p> <p>今後もコスト意識を持って、効率的かつ効果的に事業を進めてまいりますので、引き続き本市の下水道事業にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p>